

ピンクシャツデー2018 in 神奈川

～いじめストップ! ワールドアクション～

実施報告書(概要)

2018.3.27

ピンクシャツデー2018神奈川推進委員会

1. 「ピンクシャツデー2018 in 神奈川」実施概要

1) 趣 旨

神奈川県内で、このところ、他の人の尊厳や命を踏みにじるような事件が相次ぎました。また、2016年度の県内の公立小中高と特別支援学校におけるいじめ認知件数は14,375件と過去最多となっています。当委員会は、カナダからスタートした「いじめストップ!」ピンクシャツデー・キャンペーンの活動を通して、子どもや若者が生きる喜びと未来への希望を育む神奈川になることを願い、アクションを起こしました。県や市、企業や団体、NPO、商業施設等が一体になったのアクションは、全国でも初めての試みとなります。皆様のご支援・ご協力をいただいたの本キャンペーンは子どもたちの未来に一筋の希望の光を注ぐことができました。心より感謝を申し上げます。

さらに一歩、子どもたちのそばへ。ピンクシャツデー2019へとつないでいきます。



八景島シーパラダイス



マリインタワー



コスモワールド

2) 取り組みの概要

2月をピンクシャツデー月間とし、2月28日(水)にキャンペーンイベントを開催。

① メッセージツールの作製。

- ・チラシ(30,000枚)、ポスター(3,000枚)を作製し、公共の場へ配下、貼付。
- ・県内の小中高校(公立、私立)と特別支援校へ郵送。

② ピンクシャツデー取り組みへの理解と協力要請。

◆協力・協賛に26の企業・団体と個人、後援に32の企業・団体が応じてくださいました。

・協力・協賛/(特非)フリースペースたまりば、(特非)CAP神奈川、(特非)ファザーリングジャパン、(一社)ここから未来、StaRTかながわ、横浜高島屋、そごう横浜店、横浜岡田屋、京急百貨店、JR東日本横浜支社、京浜急行電鉄、(株)川口、よこはまコスモワールド、横浜・八景島シーパラダイス、横浜マリインタワー、(株)ポンパドウル、タカナシ乳業(株)、日産自動車(株)、神奈川日産自動車(株)横浜中店、

日産自動車（株）横浜工場、日産自動車（株）本牧専用埠頭、神谷コーポレーション（株）、（医）ハートクリニック、全国共済神奈川県生活協同組合、神奈川県高等学校教職員組合、ダイイチ、（株）大川印刷（個人除く）

・後援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市市民局、横浜市教育委員会、神奈川県人権擁護委員連合会、（社福）神奈川県社会福祉協議会、神奈川県弁護士会、（公社）神奈川県医師会、（一社）神奈川県歯科医師会、（公社）神奈川県病院協会、（公社）神奈川県看護協会、（一社）神奈川県経営者協会、（一社）神奈川県経済同友会、神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、神奈川県生産性本部、（公社）横浜貿易協会、（一社）神奈川情報サービス産業協会、横浜青年会議所、神奈川県生活協同組合連合会、連合神奈川、神奈川県教職員組合、横浜市教職員組合、神奈川新聞社、毎日新聞横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、日本経済新聞社横浜総局、産経新聞横浜総局、東京新聞横浜支局、t v k、FM ヨコハマ

③ピンクシャツ、ピンクTシャツの協賛販売

・Tシャツ 500 枚（277 枚販売） Yシャツ 300 枚（63 枚販売）

④キャンペーンイベント

◆日時：2018年2月28日（水）13時～18時

◆場所：新都市プラザ催事スペース（横浜駅東口そごう前広場）

◆内容：

・アコースティックデュオ N.U.によるコンサート

キャンペーンソング「Link～出会えた奇跡にありがとう～」 「手をつなごう」を発表。

・声優によるミニ朗読劇『ハッピーバースデー』（協力/オフィス・デュオ）

※虐待といじめを描いた原作は 150 万部のロングベストセラー。神奈川子ども未来ファンドが 10 年にわたり、県内各地で開催し好評を博した朗読劇のミニ版。

・NPO法人「ここから未来」…いじめ自死の中高生の 11 通の遺書を朗読。

・横浜市立領家中学校吹奏楽部 & 生徒会の演奏とメッセージ。

・神奈川県のキャラクター、かながわキンタローの着ぐるみパフォーマンス。

・パネル展…横浜市中学生人権作文コンクール入賞作品等の掲示。

・ピンクシャツを着用した個人、団体、企業等のパネル展示。

・フォトジャーナリスト長谷川美祈さんに取材依頼。

⑤ピンクシャツデーナイト

・八景島シーパラダイス大水槽、横浜マリンタワー、コスモワールド観覧車のライトアップ。

⑥YouTube動画の制作発信（4月上旬公開予定）。

・参加者、団体のメッセージや映像等をつなぐ。

・当日の様子





N.U.ライブ/キャンペーンソング「Link～出会えた奇跡にありがとう～」 「手をつなごう」を発表



平井祥恵さん



稲村英里さん



野村道子さん

ミニ朗読劇『ハッピーバースデー』



足を止め、泣きながら聞き入る女性



主旨を説明



司会/小堀幸さん



山崎推進委員長の挨拶



NPO法人「ここから未来」11 通の遺書を朗読



熱心に遺書を読む人



横浜市立領家中学校吹奏楽部&生徒会役員



横浜市市民局提供缶バッジ配布



プログラム



人権作文コンテスト入賞作品掲示



約 1,200 名へいじめストップ! を呼びかけ

◎広報・メディア

- ・掲載紙／（2月27日）東京新聞、2月28日神奈川新聞。
（3月1日）神奈川新聞、毎日新聞、横浜経済新聞、福祉新聞
- ・放映／（2月28日）tvkニュース18時、21時。NHK 首都圏ネットワーク、
ニュース21時、23時、（3月1日）NHK ニュース6時、7時。
- ・YouTube動画の制作発信（4月上旬公開予定）

⑦当日の対応

- ・ボランティア 延べ人数約63名
- ・配布物 プログラム1,000枚、チラシ等。

3) 組織概要

◆推進主体

ピンクシャツデー2018 神奈川推進委員会

※カナダ発祥のピンクシャツデーに賛同し、その活動を通して、互いの命と尊厳を守る地域社会となることを願い、集まった組織・市民が構成する任意組織。

- ・特別顧問／黒岩 祐治（神奈川県知事）
- ・特別顧問／林 文子（横浜市長／運動発祥の地・バンクーバーとの姉妹都市）
- ・特別顧問／佐藤 光（神奈川県議会議長）
- ・特別顧問／松本 研（横浜市会議長）

- 推 進 委 員 長 / 山崎美貴子（神奈川県立保健福祉大学前学長）
- 特別推進委員 / 坂田 清一（神奈川県人権擁護委員連合会会長）
- 特別推進委員 / 田口 努（公益財団法人横浜 YMCA 総主事）
- 副推進委員長 / 山添 訓（公益財団法人横浜 YMCA 本部事務局長）
吉富 多美（認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド理事）
- 監 事 / 大川 哲郎（NPO 法人横浜スタンダード推進協議会副理事長）
工藤 誠一（神奈川県私学団体連合会会長）
- 推 進 委 員 / 馬場 洋一（認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド理事長）
鈴木 一男（株式会社ダイイチ代表取締役会長）
坂井 雅幸（認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド理事、横浜貿易協会）
鎌分 達文（神奈川新聞社地域連携局次長）
東 幾代（テレビ神奈川取締役）
堀本 久美子（神奈川県弁護士会所属弁護士）
加茂 大輔（神奈川県生産性本部事務局長）
小林 正明（神奈川県生活協同組合連合会代表理事専務）
- オブザーバー / 横溝 克明（神奈川県県民局次世代育成部青少年課長）
宮村 進一（神奈川県教育局支援部子ども教育支援課長）
佐々井正泰（横浜市市民局人権課啓発等担当課長）
近藤 浩人（横浜市教育委員会人権教育・児童生徒担当課長）
- 事 務 局 / 認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド